



議会活動を広く市民の皆さまに知っていただくため、また直接、議会基本条例の内容をご説明し、より開かれた身近な議会を目指して、第1回目の議会報告会を去る2月21日(金)の夜、響陽会館において開催しました。

## 第1回 鯖江市議会 議会報告会

多くの市民で会場は満席

### 開催までの経緯

昨今の地方議会のあり方が問われる現況において全国の市議会では、より身近な市民に開かれた議会を目指そうという気運が高まってきています。

そんな中、鯖江市議会では、様々な議会改革や議会基本条例を制定することを目的とした議会等改革特別委員会を平成19年9月から設置し、活動に取り組んでまいりました。

議会基本条例は、平成25年6月議会において可決成立し、同年8月1日から施行しております。

条例制定後の初めての取組として、20名の議員全員が出席し議会報告会を開催する運びとなったところです。



全議員による報告会の最終検討会議の様子



報道関係者の取材もあるなか爾々と進行了ました

### 第1回鯖江市議会 議会報告会

平成26年2月21日(金)

会場 響陽会館2階大会議室

午後7時半～9時

司会者

総務委員会 小竹委員長

①議会の仕組みと活動

議会運営委員会

帰山委員長の説明

②議会基本条例のこと

議会改革推進特別委員会

高田委員長の説明

③意見交換・質疑応答

20名の議員が地元の区長さんを中心に参加を募ったところ、会場は満席となりました。

はじめに末本幸夫議長が、今日までの議会改革の要点をご説明申し上げ、「市民の皆さまには一層のご理解をいただきながら、市民目線の議会運営に取り組んで行く」との意気込みをお伝えいたしました。

### これまでの主な議会改革

★平成18年

議員定数26名を20名に削減、今日に至る

★平成20年

- ・ 政務調査費の使途明細書と1円以上の領収書添付の義務付け
- ・ 本会議、委員会に出席した場合の日額旅費3千円を廃止
- ・ 一般質問を一括質問・一括答弁方式から一問一答方式に変更

★平成23年

国の制度改革による議員年金の廃止

★平成25年

開かれた議会づくりを目指し、「議会基本条例」を制定

議会の仕組みと活動について

★市議会の運営

本会議 議員全員で議案について話し合ったり、質問をします。



委員会 議案について詳しく専門的に話し合いをします。



本会議 委員会で話し合った内容をまとめて最終決定します。

議会で決定したこと

- ・ 条例や予算などを実施
- ・ 意見書などを処理

★委員会

★常任委員会

・ 総務委員会 (7名)

市政の総合企画、財政、市税、防災などを担当

・ 産業建設委員会 (6名)

商工、農林、観光、環境、河川、公園、住宅、上水道、下水道などを担当

・ 教育民生委員会 (7名)

社会福祉、高齢者福祉、保育所等の児童福祉、国民健康保険、小中学校、幼稚園、生涯学習、図書館、文化、スポーツなどを担当



★議会運営委員会 (7名)

議会運営を円滑、効率的に行うための委員会

★特別委員会

特定の事項を審査、調査するとき

・ 総合交通まちづくり特別委員会 (7名)

・ 議会改革推進特別委員会 (7名)

・ 決算特別委員会 (議長を除く19名)

★その他の委員会

・ 政治倫理委員会 (7名)

・ 広報委員会 (6名)

・ 危機管理・防災委員会 (7名)

議会基本条例について

★条例制定の背景

平成12年地方分権一括法が施行、自治体の権限が拡大し、議会の責任と重要性が大きくなった。

★目的

地域・主権時代にふさわしい議会が担うべき役割を果たすため地方自治の本旨に沿った基本的事項を定め、議会をより活性化することにより市民の負託に応え、もって市民生活の向上および市政の進展に寄与すること。

★ポイント

- ・ 議会活動の積極的な公開
- ・ 議会報告会の開催
- ・ 議会モニターの検討
- ・ 議会広報の充実
- ・ 市長による政策等の説明要求
- ・ 一問一答方式・市長等の反問権

～ 主なご意見・要望 ～

- ・ 身近な市議会となつて、市民ニーズが反映されるように。
- ・ 具体的な鯖江市の問題点、対応を聞きたい。
- ・ 議会での一問一答方式は大変良いと思う。
- ・ 市民底辺の意見をもっと聞いてほしい。
- ・ 市民目線で議員提案と議会運営に取り組んでほしい。
- ・ 次回は、女性団体にも呼びかけていただき、より多くの方が参加できるようにしてほしい。
- ・ 本会議の傍聴をしたいと思うようになった。
- ・ 議員の方々の受付や案内に好感が持てた。
- ・ 次回は、5年後10年後の鯖江を想定し今やらなければならないことを聞かせてほしい。
- ・ 議員独自あるいは会派独自の市民目線による質問や提案がないと感じる。
- ・ 市長はこまめに回っているが、議員と区長との連携や意見交換がないように思う。
- ・ 日曜日や夜間に議会開催をしてはどうか。

議会報告会を終えて

鯖江市議会初めてとなる第1回議会報告会を開催させていただいたところ、80名を超える市民の皆さまにご参加いただき、私たちが初めてのことだったので内容的に不備があったとは思いますが、一生懸命取り組みました。当日いただきましたご意見・ご要望は、議会内で十分検討し、次回開催に反映していきたいと思えます。

議会改革推進特別委員会  
委員長 高田義紀

60歳代を中心に81名参加  
アンケート集計 (回収67)

★一般参加者 81名 うち女性2名  
会社員10 自営業13 公務員5 無職28 他9



全議員が出席しました



パワーポイントでの説明が好評でした

★年齢別

30歳代 2名 40歳代 2名 50歳代 8名  
60歳代44名 70歳代11名

★説明内容について

ほとんど理解できた 32名  
少しは理解できた 33名

★議員の仕事、活動について

よく分かった 27名  
大体分かった 38名 分からない 1名

★次回の報告会に参加したいですか

ぜひ参加したい 21名  
都合が合えば参加する 43名  
どちらでもない 3名